

Mamiko Taira “Meet me in Japan” Tour 2022

平麻美子^{vocal}
井上智^{guitar}
安カ川大樹^{contrabass}

2022 11月09日 (水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



安カ川大樹

1967年、兵庫県西宮市出身。幼少のころよりピアノを始め、明治大学入学後、「ビッグ・サウンズ・ソサエティ・オーケストラ」入部を機に、コントラバスをはじめ。牧島克彦氏、吉野弘志氏、吉田秀氏に師事。1991年、アルファレコードより、CD「Down under」に参加、プロ活動を開始する。96、97年にはマリーナ・ショー (Vo) の全国ツアーに参加。98年より、故日野元彦 (ds) のクインテットに抜擢され、CD「ダブルチャント (EWE)」に参加する。2001年より自己トリオ、ソロライブ活動を開始。2008年「レーベル D-MUSICA」を立ち上げ、今までに30タイトル以上の意欲的な作品をリリース。2012.13.14年3年連続で、「レーベルアーティストのイベント」"ダイキムジカ祭り"を開催。ジャズライブ誌等に絶賛される。100枚を超える国内外のレコーディングに参加。TV、ラジオ等の出演、や国内外のジャズフェスティバルにも数多く出演。ジャズのフィールドだけでなくとどまらず、金子飛鳥ストリングスアンサンブル、加古隆「色を重ねて」公演、テレマン交響楽団との共演など幅広い活動も行なう。卓越した音楽センス、技量、スケールの大きなオリジナル曲、今最も注目を集めているベーシストである。

平麻美子

東京都出身、ニューヨーク在住。フィラデルフィアのテンブル大学にてジャズを専攻、在学時代からプロとして活動を始める。卒業後は、NYに活動の拠点を移し、NYの老舗ジャズクラブ Blue Note などにも出演。2002年度 JazzConnect・Vocal Competition 部門にて3位入賞。翌年は、ジェームス・マクブライド (「母の色は水の色」著者、作曲家、サクソフォニスト) のグループの一員として全米ツアーに参加。マクブライドに「ミュージシャンが心から一緒に演奏したいと思うシンガー、そして、観客は心からその歌に感動してしまう、そういう歌手」と言わせる程、平麻美子の柔らかく包み込むような声と音楽に対する自然なアプローチは、聴く側だけでなくNYのプロ演奏家達までも魅了している。

井上智

ギタリスト / コンポーザー 1989年にニューヨークに渡り、リーダーやサイドマンとしてジャズ・シーンで活躍。ジュニア・マンズ、フランク・フォスター、バリー・ハリス、ジミー・ヘース、ジェイムス・ムーディー、ロン・カーター、亀吉敏子、スライド・ハンプトン、ベニー・グリーン等多くのトップ・ミュージシャンとのツアーを経験。ジャズクラブの老舗ヴェレッジ・ヴァンガードの70周年記念にはジム・ホールと井上のデュオが出演。リーダー・アルバムはポニーキャニオンやホワッツ・ニューより8枚を発表。演奏活動の傍ら、1994年から16年間ニューヨーク大学ジャズ科で「スタンダード・アンサンブル」や「理論と実技」の講師を務めた。2010年4月に21年のニューヨーク滞在にピリオドを打ち帰国。現在は東京を拠点に国内外で活動中。慶應大学 GIC プログラム及び 国立音楽大学ジャズ専修で講師を務める。